

2008年3月

お試しエコドライブの記録②

(岡弘運輸株式会社)



- | | |
|-------------|---|
| 2007年8月 | 「お試しエコドライブ」事業申し込み |
| 2007年8月31日 | 事業について説明 岡本社長、運行管理者（笹原様）
あおぞら財団・上田、浅羽計器・田中 |
| 2007年10月12日 | 事業現場（三菱倉庫）での説明、デジタコ取り付け（2台） |
| 2007年10月15日 | 音声なし運転開始 |
| 2007年11月2日 | 音声指導開始の準備作業（5日から音声指導開始） |
| 2007年11月16日 | エコドラ交流会①～ドライバーヒアリング |
| 2007年11月12日 | エコドラ交流会②～社長、運行管理者ヒアリング |
| 2008年2月22日 | 表彰式 |

■お試しエコドライブ参加事業所シート

取付機器／デジタルタコグラフ

事業者名	岡弘運輸株式会社		連絡担当者	笹原朋和
住所	〒562-0031 大阪府箕面市小野原東1-4-23			
連絡先	TEL : 072-728-1113	FAX : 072-728-5137	e-mail :	
事業内容	一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業			
従業員数 (全社員)	59(名)	うちドライバーの人数 : 56(名)	資本金 : 2500万(円)	
保有車両台数	台			
営業用貨物 (軽自動車除く)	最大積載量 4 t 未満			
	最大積載量 4 t 以上			
	被けん引車(注1)			
営業用乗用車	台			
<p>社内でのエコドライブに関する取り組みについて当てはまるものに○印を記入下さい。</p> <p>①ドライバー向けのエコドライブに関する社内研修を実施、又は、社外研修への参加を推奨 (はい ・ <input checked="" type="radio"/>いいえ)</p> <p>②社内で最高速度制限、アイドリングストップなどのルールづくりを行っている (はい ・ <input checked="" type="radio"/>いいえ)</p> <p>③現在、車両単位での燃料消費量に関する管理を行っている (はい ・ <input checked="" type="radio"/>いいえ)</p> <p>④ISOやグリーン経営認証など環境経営に関する認定制度に登録している (はい ・ <input checked="" type="radio"/>いいえ) →「はい」と答えた方は、認定制度名をご記入下さい→ (グリーン経営)</p> <p>⑤既に、車両運行管理・走行支援機器を導入している (はい ・ <input checked="" type="radio"/>いいえ) →「はい」と答えた方は、機器名及びメーカー名をご記入下さい→ ()</p>				

<事業者アンケートから> (はい1・いいえ0)

問1 : 以前からエコドライブについて興味を持っておられましたか? 1

問2 : お試しエコドラ参加の動機 (重要性大5→重要性小1)

環境～ 燃費～ 安全～ 運行管理～

問3 : 荷主は固定客が多いですか、不特定客が多いですか? 同じくらい

問4 : 1運行ごとの貨物積載量のデータはとっていますか? (緻密なデータはとっていない)

問5 : 荷主からアイドリングストップなどエコドラ推進の要求はありますか?

・ 社内の最高速度制限 一般道～60km/h 高速道～100km/h

・ 時間遅延に対するドライバーへの罰則

■第1回ヒアリング

日時：2007年10月12日（金） 15:00-16:30

場所：岡弘運輸（大阪府箕面市）

参加（敬称略）：岡本(岡弘運輸社長)、笹原(運行管理者)、田中(浅羽計器)、上田

□デジタコ装置車について

■設定

- ・ 10月12日取り付け現在は、音声指導なし(11月2日切り替え5日音声指導開始)
- ・ 速度設定一般道 60km/時、高速道 90km/時

■対象車・ドライバー

ドライバー	メーカー	重量	運転暦	トラック特徴	現在数値	目標数値
時末信義(51)	三菱ふそう	4t	20年	冷凍機つき(エンジン連動)		
森本幸次(43)			14年			
高橋信幸(54)	三菱ふそう	10t	29年	冷凍機つき(別動)		

■対応者の運行形態

- ・ 4t←北陸への医薬品配送(夜間運行が多い)。1台の車を2人のドライバーで交互に運転。
- ・ 10t←米原等への医薬品配送。高速使用が多い。

■実施の理由・期待

- ・ 河北支部のエコドライブの取り組みに興味があり、参加したいと思っていたがチャンスがなかった。
- ・ 「お試し」で効果の確認、ドライバーの反応等を確認、導入の可能性を計る。

■現状

- ・ エコドライブには取り組めていない。デジタコやドライブレコーダーの搭載を検討している。

■今後の流れ

- ・ 音声なしによる普通の運転を10月15日からはじめ、11月5日から音声指導ありとする。
- ・ 11月16日にドライバーの声を聞く「エコドラ交流会」を開催する。

■エコドラ交流会①

「お試しエコドライブ」実践中！ドライバーさんによる交流会（ワークショップ）の記録

岡弘運輸株式会社 エコドライブ奮戦記

実施日 2007年11月16日（金）午後1時30分～5時00分

参加者 ドライバー 高橋信幸さん

時松信良さん

森本幸次さん

運行管理者 笹原朋和さん（岡本隆社長も出席）

進行 あおぞら財団 上田（進行補助・田中さん：浅羽計器）

* 交流会では堰を切ったように本音が溢れ出しました。

<ドライバーさん大いに語る>

■苦劳しました。腹が立つこと、困ること



- スピードを抑えられて、自分のペースで走れない。昼間とはかく夜中はきつい。片道1車線の道では大渋滞になる。譲しかないが、自分だけやるのはいや。
- 後ろからまくられっぱなし。ペースがつかれなくてつらい。べたつきされるのはいや。
- デジタコは血栓みたいなもの。

何時突っ込まれるか不安。ストレス以外野何ものでもない。アクセル中途半端で疲れる。

- 到着時間が30分から1時間遅れる。仮眠の時間が減る。ねむたい。
- 後ろのトラック、かわいそうやな、一番かわいそうなのは俺やけど。
- 縛られたくないと思ってドライバーしているのに、上司が同乗しているのといっしょ。
- 60km 超えると、音声！分かつとるわい！
- 北陸便やから辛抱している。関東便（長距離）やったらダメ。時間がかかりすぎる。外して、というやろな。
- 大型にはリミッターがついているので、むちゃはできないけど、下道は知る4tは辛いやろな。気がせくは、うるさいわで一般道では辛いかも。

- ・スピードメーターを良く見るようになった。前方不注意になるなあ。
- ・バイパスを 60km で走ったら大渋滞になるので、「高速」に切り替えている。
- ・悪いことではないけど夜中は勘弁してほしい。



■ 気づいたこともありました。ちょっぴり得したことも…

- ・つけている以上は守らなアカンとおもう。確かに安全運転にはつながると思うが、スピードを下げたら即安全かという訳でもない。速度を上げて危険を避けることもある。
- ・昼間だと、法定速度で走る方が早い時もあった。

- ・求められているのは、安全に運行してちゃんと荷物を届けること。変化する状況に対応して常に判断している。スピードも車間距離も積荷の状況に応じて考えている。
- ・燃費は 1 km/ℓ ぐらいあがっていると思う。いつもより 10ℓ くらいガソリンを入れる量が少ない。
- ・「ねずみ取り」にかからずにすんだ。
- ・デジタコについていない車に乗っても癖がついている。
- ・高速でも知らない間にスピードが 90km 以下に落ちるようになった。
- ・高速では 85km のオートクルーズで走ると、デジタコが 1 回もしゃべらないときがある。
- ・乗用車の乱暴な割り込みはやめてほしい。



■ こんなふうになったらええのに…

- ・上限速度を上げてほしい。+5km でいい。やっぱり高速 100km、一般 70km かな。
- ・運転はおれにまかしてくれたらええのに。
- ・周りのみんなが 80km~90km で走ればいい。
- ・トラックは流通の最下流。倉庫、荷主みんなの理解がないとエコドライブはできない。
- ・一般、高速の切り替えを忘れる。自動でかわればいいのに。
- ・エコドライブで苦労した分が何らかの見返りがないと…給料が上がったら考えが変わるかも知れない。

●がんばりました！「お試しエコドライブ」の成果

実施期間 2007年10月15日～12月20日（音声指導開始 11月5日）

		普段の運転（7～9月）	エコ運転（10～12月）	向上率
4t	時松 信良	4.69 km/L	5.43 km/L	13.6%(0.74 km/L)
	森本 幸次			
10t	高橋 信幸	3.56 km/L	4.18 km/L	14.8%(0.62 km/L)

（設定速度 一般道～60km 高速道～90km）

- * 3人とも音声指導が始まるまでは、「普段通りの運転を」といていたのですが、デジタルコがついたとたんにエコドライブモードに突入！音声指導が始まっても変わりがなく、エコドライブ！さすがプロ！なのですが…数字の変化が見られません。
- * そこで、2つの車両のデジタルコ装着前3ヵ月と装着時を含む3ヵ月の燃費を比べたのが上の表です。
- * 「以前よりも10ℓくらい給油量が減った」「燃費は1kmぐらいアップしている」というドライバーさんの実感は、間違いなさそうです。

■座談会は大変効果的

笹原 朋和（運行管理者）

今回初めて座談会（ワークショップ）であったが、大変効果的であったように思う。普段机上ではわからないことや、乗務員の苦勞、プロ意識を再確認できたように思う。三者ともエコドライブには協力的だが、本音を言えばはずして欲しい！と言った生の声も聞くことができた。最後は仕事上の愚痴みたいになったがこういった場はまた、持つべきだと思う。あおぞら財団上田氏、浅羽計器の田中氏も笑顔でユーモアを交えて会話して下さり決して、デジタルコ搭載に際して強要されなかったことが、とても印象的であった。